

70 重要品種育成・種苗生産総合対策

<対策のポイント>

気候変動等対応品種法に係る重要品種育成事業や重要品種種苗生産事業活動を行う農業者等に対して、各種支援事業の優遇措置等により集中的かつ効果的に支援を行い、高温耐性・多収等の形質を有する重要品種の迅速な育成やその種苗生産活動を促進し、重要品種の育成・普及を図ります。

<政策目標>

○ 高温耐性や多収化などに資する重要品種を35品種育成〔令和12年度まで〕

<事業の全体像>

重要品種育成への支援	重要品種種苗生産への支援
本法に基づく重要品種育成事業計画の認定を受けた者が行う重要品種の育成事業の取組に対し、予算上の優遇措置等を設定し、集中的に支援します。 ・生産性の抜本的な向上を加速化する革新的新品種開発 【33億円】 ・オープンイノベーション研究・実用化推進事業 【34億円の内数】 ・スタートアップ創出強化対策 【9億円の内数】 ・フードテック基盤技術確立プロジェクトのうち植物工場 【20億円の内数】 [連携事業] 品種開発に必要な育種素材となる遺伝資源の収集の取組やCGIARと共同した研究開発等を推進します。 ・植物遺伝資源の収集・保存・提供の促進 【2億円】 ・グローバルサウスの食料安全保障と農業のゼロエミッション化の両立に貢献する技術開発 【4億円の内数】	本法に基づく種苗生産計画の認定を受けた農業者等が行う重要品種の種苗生産活動の取組に対し、予算上の優遇措置を設定し、集中的に支援します。 ・種子生産基盤強化総合対策事業 【9億円の内数】 ・次世代種子増殖技術の実行可能性調査事業 【5億円の内数】 ・畑作物産地生産体制確立・強化事業 【72億円の内数】 ・果樹農業生産力増強総合対策 【61億円の内数】 ・野菜種子安定供給対策事業 【3億円の内数】 ・ジャパンフラワー強化プロジェクト推進 【8億円の内数】 ・新基本計画実装・農業構造転換支援事業 【834億円の内数】 ・強い農業づくり総合支援交付金 【138億円の内数】 ・スマート農業・農業支援サービス事業導入総合サポート事業 【182億円の内数】 ・農山漁村振興交付金のうち中山間地農業推進対策 【100億円の内数】 ・農山漁村振興交付金のうち最適土地利用総合対策 【100億円の内数】

重要品種の育成・普及の基盤強化

重要品種の迅速な育成・種苗生産を推進するため、育種素材の共有・活用、広域普及に向けた産地間連携による栽培実証等の取組、人材育成等を支援し、産官学の総力を結集して重要品種の育成・普及の基盤強化に取り組めます。

・重要品種の育成・普及の基盤強化に向けた連携促進事業

【4億円】